

Genius English Writing Revised

受験に対応する発信型ライティング

編輯部

世間ではとかく批判されがちな「受験英語」ですが、ライティングについては、大学受験に備えて養った英作文の力が、実践的な発信型コミュニケーションにも十分役立つ、ということが言えると思います。そのためには、これまた議論の対象になりやすいのですが、「文法」の力はやはり不可欠でしょう。

Genius English Writing は、生徒がそれまでに学んできた文法の知識を整理、確認しながら、確実に身につけ活用することを目指した作りになっています。さらに、今回の改訂版 *Genius English Writing Revised* では旧「英文の書き方」が“Tips for Writing”としてリニューアルされ、パラグラフ・ライティングの手ほどきがより具体的に実践的なものとなりました。実際の試験問題でもっとも英語の力が問われると言ってもよい自由英作文の対策も、教科書で十分というわけです。

以下、受験に必要な力を念頭におきつつ、この教科書の構成を紹介したいと思います。

ストーリー性のあるモデル文

教科書前半の Part 1 では、各レッスン冒頭のモデル文で、高校生の純子とブライアンとのやりとりが展開されます。E メールや会話文、誕生日カードの文章など、さまざまな場面での自然な英文が用意されていますが、実はこのなかにその課で学ぶ文法事項を使った英文が必ず含まれ、太字で表記されています。

モデル文の右隣にまとめられている For Your

Use は、イディオムとして重要なものを集めました。言い回しや表現を多く暗記することで、さまざまな場面に対応できるよう備えてほしいと思います。

豊富な例文とともに文法の確認

Study Points には文法事項がまとめられ、豊富な例文が用意されています。間違えやすい用法についてもここで復習し、知識を整理しなおすことができます。Part 1 では基礎的な文法事項の復習を、Part 2 では冠詞や無生物主語、強調の構文など、日本人にわかりにくい文法のポイントを学習できるようにしました。

例文をあたえながら生徒の反応を確認したあとは、すぐに Let's Check へ移り、ここで生徒の理解が浸透しているかどうかを見ることが出来ます。

Study Points

1

現在時刻

① I often **stay up** very late.

② The early bird **catches** the worm.

過去時刻

① Susan **jogged** along the beach for an hour the **next morning**.

② She **took** her children to school every day.

未来時刻

① My brother **will be** twenty-one this summer.

② I'm **going to take** you home.

▶ 私は遅くまで起きていることがよくあります。

▶ 早起きの鳥は虫を捕まえる。
(早起きは三文の徳) 【ことわざ】

▶ スーザンは今朝1時間海岸をジョギングしました。

▶ 彼女は子どもたちを毎日学校まで送りました。

▶ 兄はこの夏21歳になります。

▶ 家まで送るよ。

Let's Check!

✓

[take, takes, took] から適切なものを選んで、() に入れなさい。

① 彼女は毎朝シャワーをあびます。

She () a shower every morning.

② 私は先週の土曜日その試験を受けました。

I () the exam last Saturday.

③ 週末に動物園に連れて行ってあげよう。

Will you () you to the zoo this weekend.

Study Points と Let's Check!

